

【関東ブロック】

官民連携事業の推進のための地方ブロックプラットフォーム
「サウンディング」
応募様式

■ 記入票

| 項目 | 記入欄 |
|---------------------------|---|
| 1. 団体名 | 古河市 |
| 2. 事業名 | 子育て拠点施設西側民活導入事業 |
| ・事業内容 ※事業の内容を簡潔にご記入下さい | 日赤病院跡地（約 12,930 m ² ）を子育て拠点と位置付け、東側（約 7,590 m ² ）には市内最大級の保育所を整備中。 西側（約 5,340 m ² ）については、民間活力を導入し、子育て拠点の一翼を担う施設の整備を行う。 |
| ・事業実施にあたり重視する点 | 市の歳出が少なく、子育て拠点施設として必要な機能を民間活力にて導入することを重視する。 |
| ・事業の種類 ※該当する番号に○（複数可） | 1.新設 2.建替え 3.改修 4.管理運営のみ 5.公有地活用 6.包括委託 7.その他（ ） |
| ・施設等の用途 | 【未定】子育て拠点として、子育て環境の充実に繋がる施設 （例）病児保育施設、小児科、児童館などから検討 |
| 3. サウンディングの目的 | 平成 27 年に日赤跡地利用全体計画を策定し、西側については、児童館や子育て支援センターからなる複合施設として位置付けた。 その後、ファシリティマネジメント基本方針が策定され、施設の新設時には民間活力の導入の検討をすとしたところ。 東側については、保育所の整備を市単独事業で整備を進めているが、西側については、30 年度に日赤跡地利用全体計画の内容に、新たに導入を検討する機能を追加し、民間活力の導入を検討する事業を実施する予定。31 年度に30 年度の結果をうけ、整備運営事業者を選定したい。 今回は、事業発案に向けたサウンディング調査として、参加する。 |
| 4. 事業対象地の概要 | |
| ①所在地（交通情報含む） | 茨城県古河市上辺見 1300 番地 13、1300 番地 15 （古河駅から車7分：2.4 km） |
| ②敷地面積 | 日赤病院跡地：約 12,930 m ² うち西側：約 5,340 m ² （今回対象地） / うち東側：約 7,590 m ² |

| | | |
|-------------------------------------|---|---------------------------|
| ③土地利用上の制約 | 第一種中高層住居専用地域 容積率 200%、建蔽率 60% | |
| ④所有者 | 市 | |
| ⑤周辺施設等 | 今回対象地の東側に市内最大級の保育所(定員 180 名)を整備中。 | |
| ⑥対象地周辺の一般的なイメージ | 市：東京駅から東京上野ラインで 1 時間の地方都市 (http://www.koga-pr.jp/about.html) 上辺見：住宅地 | |
| ⑦その他 (上記項目以外の情報、 特徴、留意すべきこと等) | 東側保育所は平成 31 年 4 月開所予定。 近隣で古河駅東部区画整理事業を実施中。 | |
| 5. 対象施設の概要 | | |
| 5-1. 建物 | 既存 | 整備後(予定) |
| ①施設名称 | 更地 | 未定 |
| ②施設の延床面積 | なし | 未定 |
| ③建物の構成(構造、階数) | なし | 未定 |
| ④主な施設の内容、導入機能 | なし | 未定 |
| ⑤運営状況 (運営主体、事業手法 等) | なし (東側保育所は市直営) | 指定管理者、SPC 又は定借等による民間実施も検討 |
| ⑥その他 (上記項目以外の情報、 特徴、留意すべきこと等) | なし | 駐車場は東側(保育所分)とは別に確保が必要 |
| 5-2. インフラ系 (上下水道、道路等) | 既存 | 整備後(予定) |
| ①施設名称 | | |
| ②規模、能力 等 | | |
| ③運営状況 (運営主体、事業手法 等) | | |
| ④その他 (上記項目以外の情報、 特徴、留意すべきこと等) | | |
| 6. 事業環境 | | |
| ①人口、高齢化率 | 人口：140,946 人 高齢化率：25.59% (分母年齢不詳除き) ※平成 27 年国勢調査より | |

| | |
|---|--|
| ②対象地周辺の人口構成 | 古河市上辺見：人口 7,673 人、0 歳から 5 歳 488 人 (市総人口は減少しているものの上辺見は増加傾向) ※平成 29 年 10 月住民基本台帳より 市昼夜間人口比率：93.45 ※平成 27 年国勢調査より |
| ③市民意見等 | 特になし |
| 7. 事業関連 | |
| ①現状及び課題 | 対象用地は市総合計画により、子育て支援拠点施設と位置付けされており、平成 27 年に複合施設と示したが、民間活力の検討がされておらず、多額の支出を要する内容となっていたことから、民間活力の導入を含め、見直しを行う。 |
| ②目的、考え方・基本方針 | 平成 30 年度に子育て拠点施設西側民活導入支援事業（予算要求中）により、市場調査を行い、平成 31 年度の事業者公募を目指す予定。 |
| ③前提条件 | 利用者のターゲットは、子育て拠点施設であるため、子育て世代が対象と考えている。 |
| ④事業スケジュール(案) | 平成 30 年度：事業スキーム検討、市場調査 平成 31 年度：整備運営事業者公募 |
| 8. 対話内容 ※意見・提案を求める内容 をご記入ください。 | 現在は、事業発案検討段階であり、次年度に導入機能、事業スキーム、市場調査、公募条件等を決定していく予定。 意見・提案については、どのような内容でも良いので、検討材料として広く求めたい。 |
| 9. 対話を希望する業種 ※該当する番号に○(複数可) 注)希望する業種の事業者の参加 を確約するものではありません。 | 1.設計 2.建設 3.ビル管理 4.金融 5.保険 6.不動産 7.運営 8.その他(子育て支援・医療福祉関連事業者/興味のある事業者) |

■ 添付資料

- ・子育て拠点整備施設（西側）整備に向けた予算要求中事業の状況
- ・子育て拠点施設西側民活導入支援業務特記仕様書【平成 30 年度】